「ウオークサミット共同アピール」

「子どもと歩こう運動」ＹＵＺＡ宣言

かつて西行や芭蕉が歩き、さまざまな夢を現在に伝える霊峰・鳥海山麓のウオーキングのメッカ・山形県遊佐町の「第４回ウオークサミット遊佐会議」に集まった私たちは、21 世紀への提案として本年１月に東京で開催した「第１回子どもウオーキングフォーラム」の会議成果をふまえ、つぎのような意見の一致をみました。

［基本認識］

1. 歩くことは、人間の基本であり、子ども時代にこそしっかりと身につけることが必要である。
2. 歩くことは、からだを鍛え、心をつくり、生きる力を育む身体活動である。
3. 歩くことは、五感を開き、呼吸を深め、脳を活性化するものである。
4. 歩くことは、自然を学び、地域（郷土）を学び、感性を豊かにするものである。
5. 歩くことは、友情や思いやりの心を育て、人と人との絆を深めるものである。

以上の認識に立って、私たちは学校、家庭、地域社会において、「子どもと歩こう運動」を呼びかけ、「歩育」（歩く生活体験学習）の普及を目指し、次の三つの誓いを実行します。

［三つの誓い］

①　２キロまではいつも歩きます。
②　家族や仲間と楽しく歩きます。
③　歩いて心と体を鍛えます。

私たちは、この誓いが全国的に展開されることを願い、
ここに「子どもと歩こう運動」ＹＵＺＡ宣言を発します。

2000 年９月２日

第４回ウオークサミット遊佐会議